

プレスリリース

「年を重ねるごとに『手の跡』が感じられるものを見ると、心が安らぐようになりました。『手の跡』から、時の経過やそれにともなうさまざまな感情、そして作り手の愛を感じるからかもしれません。自然を眺めているときに感じるような、そんな心の安らぎです。」これは、J+Iの発案者でありミラノを基点に活動する日本人デザイナー椎名香織が2013年に最初のJ+I コレクションを発表した時に語ったことばです。

J+I の目的は、ヨーロッパで活動する日本人女性デザイナー五人、安積朋子、伊藤志信、菰田和世、椎名香織、前田邦子と、イタリアの職人と間で交わす緊密な対話の中から、作品というコラボレーションを生むことです。

このコラボレーションは、日本とイタリアという、職人的な仕事を愛し伝統に誇りを持つ二つの文化を融合させる試みとして始まりました。日本とイタリアは地理的には遠いけれど、自然や物に対する「美」の重要性が大きな意味を持つことで共通していると信じて。

まず木材、鉄、ガラスなどの素材の加工方法や歴史をひもとき職人の知識を理解する作業があり、次にヨーロッパで暮らす日本人デザイナーとして、様々な経験を反映しつつ遺伝的な財産を作品に落とし込むという作業が続きました。

その成果は「シンプルな形の、小さいけれど個性的で、ある意味パーソナルな」ネックレスや皿、バッグ等のアイテムです。日本的な詩情と冴えたイタリアの職人技が融合することで、詩的で夢想的、かつ抽象的な世界観を持つ傾向があり、何よりも喧噪からはなれ、時間を越えたコレクションに仕上がりました。

2年目を迎える今年のサローネでは「J+I」は「Hands on Design」というデザインイベントの中のひとつとして展示をします。

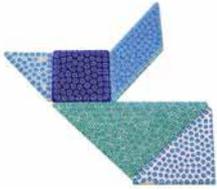
会期:2014年4月8日ー13日(10:00-22:00)

場所:Polifemo, La Fabbrica del Vapore, Via Procaccini 4, Milano

オープニングカクテル:4月10日(木)午後6~10時

J+I

Hands on Design



Tomoko Azumi
for Sampietro1927



Tomoko Azumi
for Sampietro1927



Shinobu Ito
for Ercole Moretti



Shinobu Ito
for Ercole Moretti



Shinobu Ito
with **Francesco Crippa**
for Slow Wood



Kazuyo Komoda
for Ercole Moretti



Kazuyo Komoda
with **Haute Material**
for Slow Wood



Kuniko Maeda
with **Nicola Tessari**
for Slow Wood



Kuniko Maeda
with **Nicola Tessari**
for Slow Wood



Kaori Shiina
with **Lorenzo Franceschinis**
for Slow Wood

ウェブサイトJ+I:<http://jplusi.com/>

デザイナー:

安積朋子(TOMOKO AZUMI) www.tnadesignstudio.co.uk

伊藤志信(SHINOBU ITO) www.studioito.com

菰田和世(KAZUYO KOMODA) www.kazuyokomoda.com

前田邦子(KUNIKO MAEDA) <http://minale-maeda.com>

椎名香織(KAORI SHIINA) www.shiinanarddesign.com

企業と職人:

エルコレ・モレッティ(Ercole Moretti)

サンピエトロ1927(Sampietro1927),

スローウッド(SlowWood)

フランチェスコ・クリッパ(Francesco Crippa)

ロレンツォ・フランチェスキニス(Lorenzo Franceschinis)

ハウトマテリアル(Haute Material)

ニコラ・テッサリ(Nicola Tessari)

プレスコンタクト+コミュニケーション:

フランチェスカ・アチェルボーニ(Francesca Acerboni)

francesca.acerboni@gmail.com - tel. +39 349 5265449

プレスコラボレーター:

ジュリア・メツザラーマ(Giulia Mezzalama) - giulia.mezzalama@gmail.com